## 政令第百四十八号

労働安全衛生法施行令の一部を改正する政令

内閣は、 労働安全衛生法 (昭 和四十七年法律第五十七号) 第十四条、 第三十一条の二、 第六十五条第一 項

第六十六条第二 項 及び第百十三 条  $\bigcirc$ 規定に基づき、 この 政令を制 定する。

年政令第三百十八号)

第六条第十八号中 「34 の2」を「34 の3」に改める。 労働安全衛生法施行令

(昭和四十七

∅–

部を次のように改正する。

第二十一条第七号中 「特定化学物質」 の 下 に  $\neg$ (同 号 34 の2に掲げる物及び同号3に掲げる物で同号4の

2に係るも 0 を除く。)」 を加え、  $\overline{34}$  $\mathcal{O}$ 2 を 34  $\mathcal{O}$ 3 に改 いめる。

第二十二条第一 項第三号中 「34 の2」を  $\overline{34}$ の3 改める。

別 表第三第二号33 中一 (塩基性酸化マンガンを除く。 を削り、 同号中34の2を34の3とし、 34 の 次 に

次のように加 える。 。

34 0) 2 溶 接 ヒ ユ A

附 則

(施行期日)

1 この政令は、令和三年四月一日から施行する。

(作業主任者に関する経過措置)

2 事業者は、 改正後の労働安全衛生法施行令第六条第十八号に掲げる作業 (改正前の労働安全衛生法施行

令第六条第十八号に掲げる作業に該当するものを除く。) については、令和四年三月三十一日までの間は

、当該作業の作業主任者を選任することを要しない。